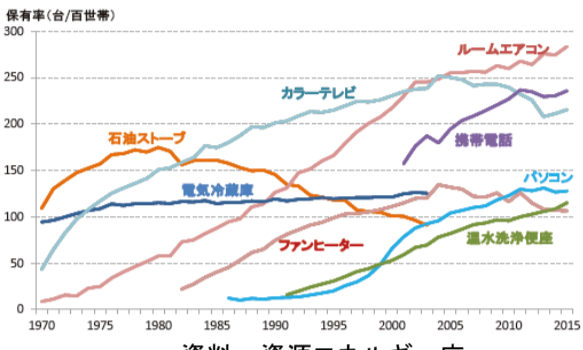
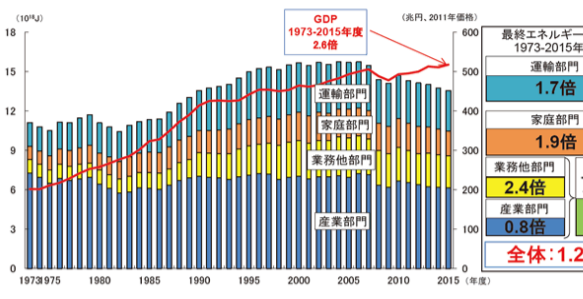


日本のエネルギーを知ろう

米良新聞

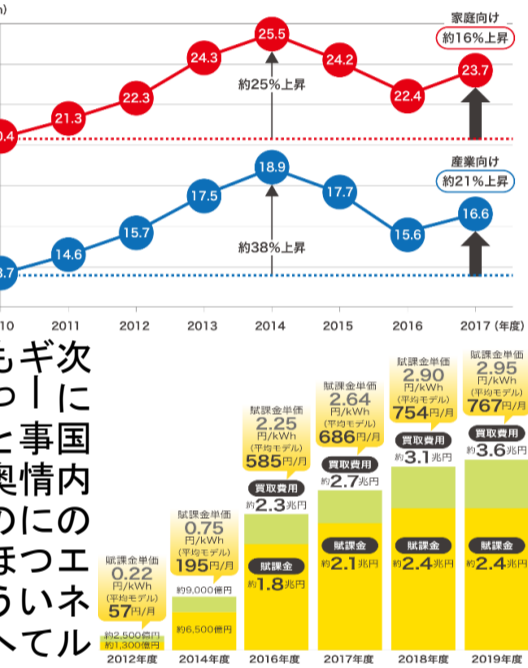
144



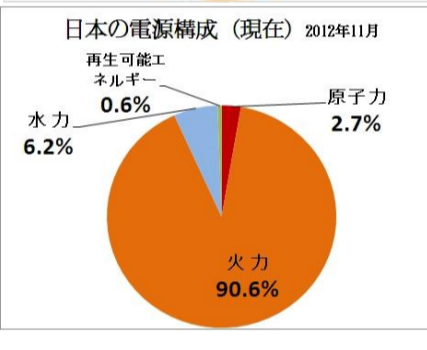
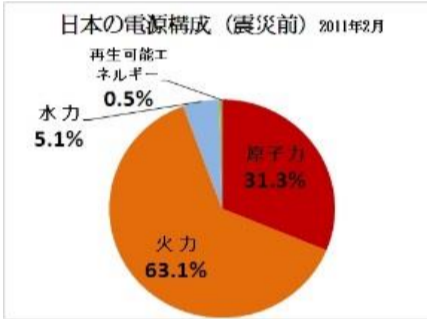
資料=資源エネルギー庁

とてて毎ほ〜%
らさ解いい日と3〜日
にえしまる電ん72本
地もてせの気ど%0の
政知いんでやを〜1エ
学らな。、石輸よ7ネ
ないまほ油入り年ル
な方たとをにさ現ギ
いや、ん不頼ら在―自
人、賦ど自つに〜給
も払課の由て低で給
いつ金人なく食率
まてにはくま、糧は
すいし意利す資自9
。るて識用。源給。の率6

エネルギーにまつわる現実を知ってほしい

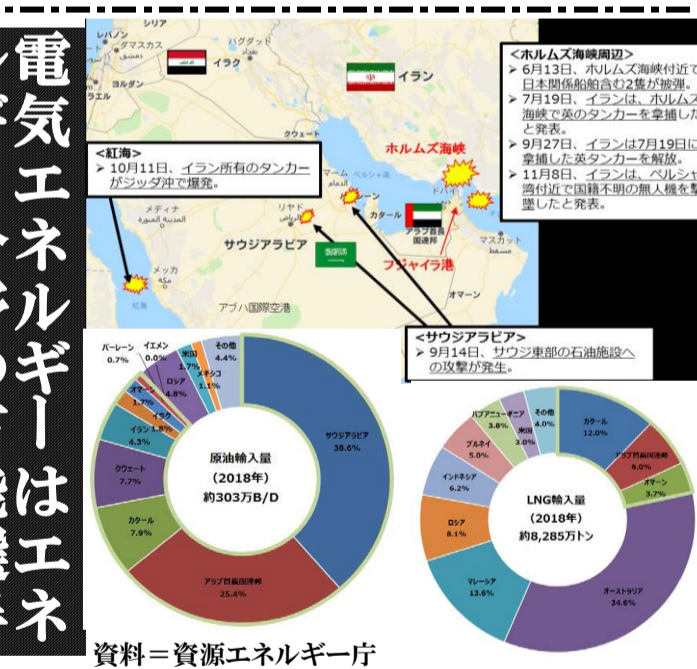
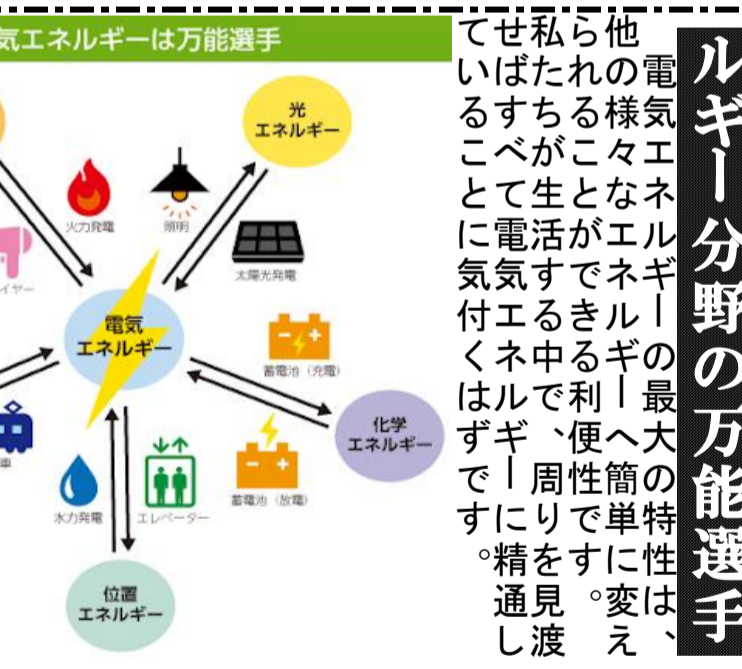


料ネなそ電力2
金ルつこの所発0
はギた為の電1
高こ、稼所1
騰促と左働の年
し進と表が淘の東
て賦、の上汰北
い課さ、とがに
ます。らおっり、大
。上は発電災前
乗せで再生単価と後、
電工能価が高火
気工能が原



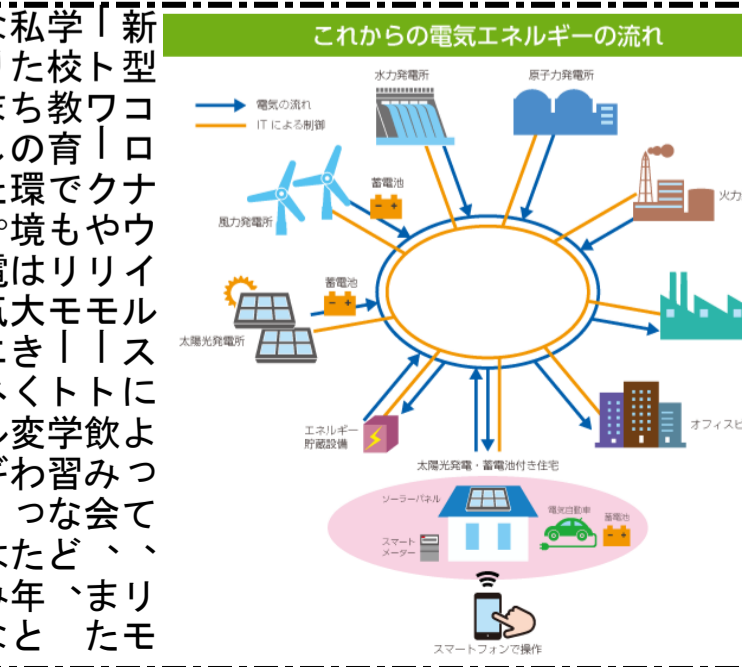
一く常倍部対以こ
方な生と門し降れ
、つ活なはて、ら
次てにつ2、産の
のい関て、家業資
資る係お1庭部料
料こあり倍部門か
をとる、門はら
ごが部つ運は減見
覧わ門ま輸1少
くかでり部。し
だりの、門9て1
さま消家は倍い9
いす費庭1、る7
。がや、業の3
多日7務に年

せをぎこ
ん意の
が識、よ
、すなう
電るかに
気がな、
がとか現
どが電在
こな気で
かいエは
らのネあ
きかると
、ししま
どれのえ
うま事す



消も政あ日2中日
費苦情り本0東本
者労がまの1地は
はし不しタ9域石
理て安がン年か油
解資定、カ6らや
す源な自1月輸天
るを地給がに入然
べ運域率襲ホしガ
きんをの撃ルてス
なで通低さムいの
のい過いれズまほ
でるし日た海すと
。ととで件で。ん
をてはがを

私に火くかをさな私学「新
た貢力果ら広んりた校ト型
ち献発た低げのまち教ワコ
のす電し炭て考しの育1口
課る所て素いえた環でクナ
か会頼かのもひ電はリリイ
もるな推のと気大モモル
し創日け進でつエき11ス
れる本れにすでネくとトに
まこ、ばつ。大ル変学飲よ
せとCない地きギわ習みつ
。、2まも温可はただ、
ま削せ、暖能み年、まり
ず減ん早化性なと たモ



ざみ電社 する作設まなよ品すな活デこ
し、気会まよで置たどりをでが用れ
て地工でたうはす、で、ネにるしタか
い域ネは国になれス遠外ツス時て、ら
くやル住がなくばマ隔出トマ代人口は
こ国ギ宅目つ、、1操さワ1がとボ、
と全1か指て音家ト作き1トやモッ
で体のらすい声電スすかクハつノト0
しでネコスま操製ピるらでウてがなT
よのツミマす作品1コスつスキ電ど、
う電トユ1。でをカとマなでま気のA
。気ワニト 指リ1が1げはすを先I
管1テグ 示モをでとる、介端、
理クイリ がコ室きフこ家 し技ビ
ををまッ で内たオと電 て術ツ
め組 き操にリンに製 つをク

つでのや
かすかつ
りしをて
と、改家
把日め庭
握本てや
すの考市
るエえ場
こネてへ
もルみ届
もギるけ
しこれと
で情もて
すを必る